

いのちとくらしをまもる
防災減災令和2年5月29日
国土交通省中部地方整備局
庄内川河川事務所

ダムの施設規模を上回る洪水時の円滑かつ迅速な避難の確保等を図る ～「庄内川水系 小里川（ダム下流）浸水想定図」を作成しました～

気候変動の影響等による異常豪雨の頻発化が懸念される中、ダム管理者のみならず自治体や住民等が、平常時からダムの特長や限界を正しく理解し、防災行動を的確に実行できるようにしておく必要があります。

小里川（ダム下流）浸水想定図は、ダムの洪水調節機能を上回る洪水時に住民が円滑かつ迅速な避難行動に繋がられるように、想定最大規模降雨により小里川ダムから下流の小里川が氾濫した場合のリスク情報として作成しました。

別添の浸水想定図は、以下及び庄内川河川事務所のホームページで閲覧することができます。

1. 閲覧場所

国土交通省 中部地方整備局 庄内川河川事務所 小里川ダム管理支所
所在地 岐阜県 恵那市 山岡町田代1565-21
電話 0573-59-0056

2. ホームページ <https://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/origawa/know/orishinsou/index.html>

3. 浸水想定図の種類

- ・浸水想定図（想定最大規模）
- ・浸水想定図（計画規模）
- ・浸水想定図〔浸水継続時間〕（想定最大規模）
- ・浸水想定図〔家屋倒壊等氾濫想定範囲（氾濫流）〕
- ・浸水想定図〔家屋倒壊等氾濫想定範囲（河岸侵食）〕

4. 浸水想定図の範囲

別紙ー1のとおり小里川の小里川ダム下流から土岐川合流点まで

5. 配布先

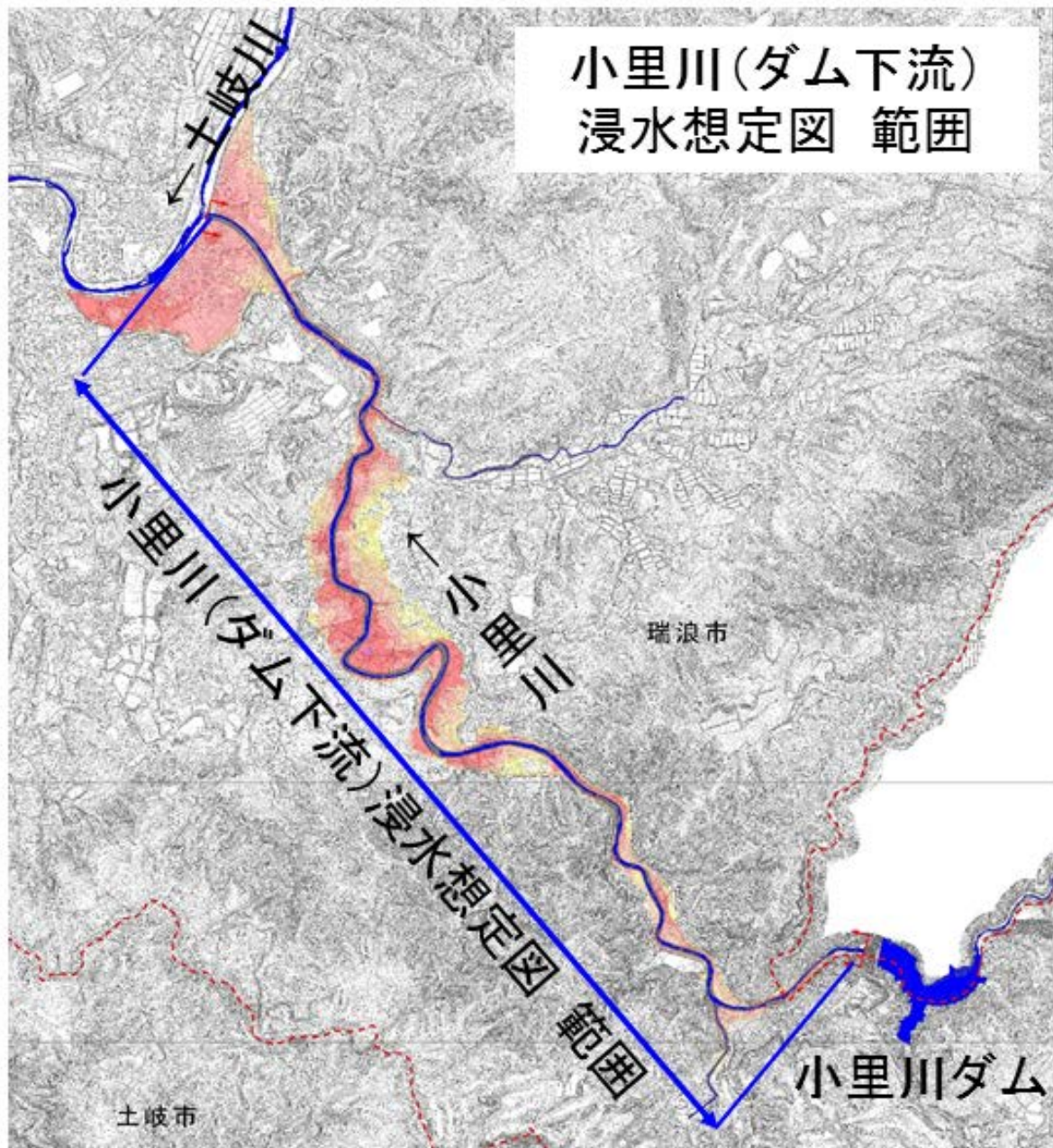
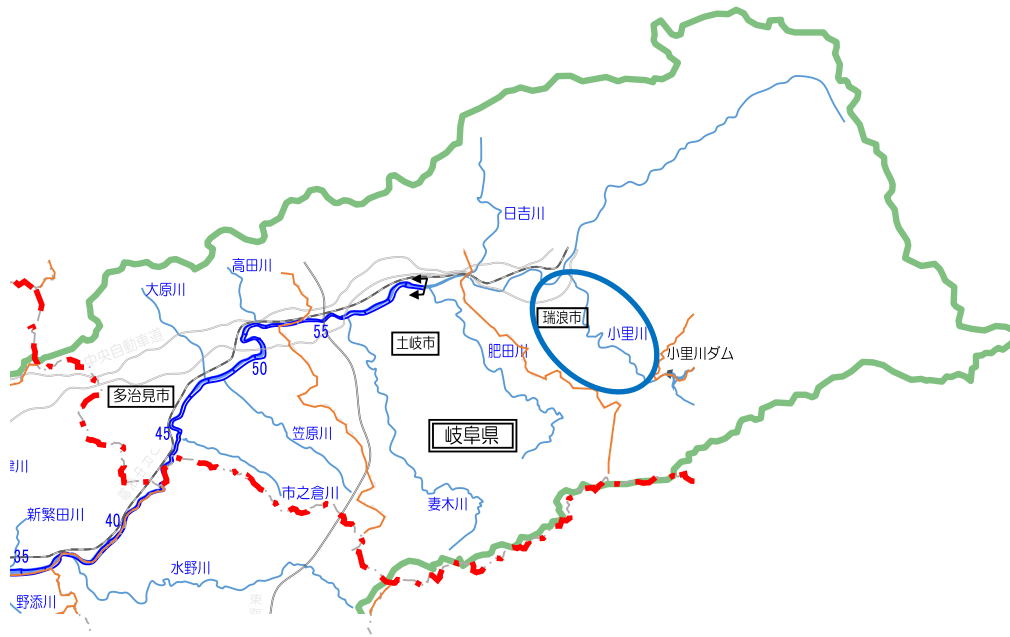
中部地方整備局記者クラブ、多治見市政記者クラブ、恵那記者会

【問い合わせ先】

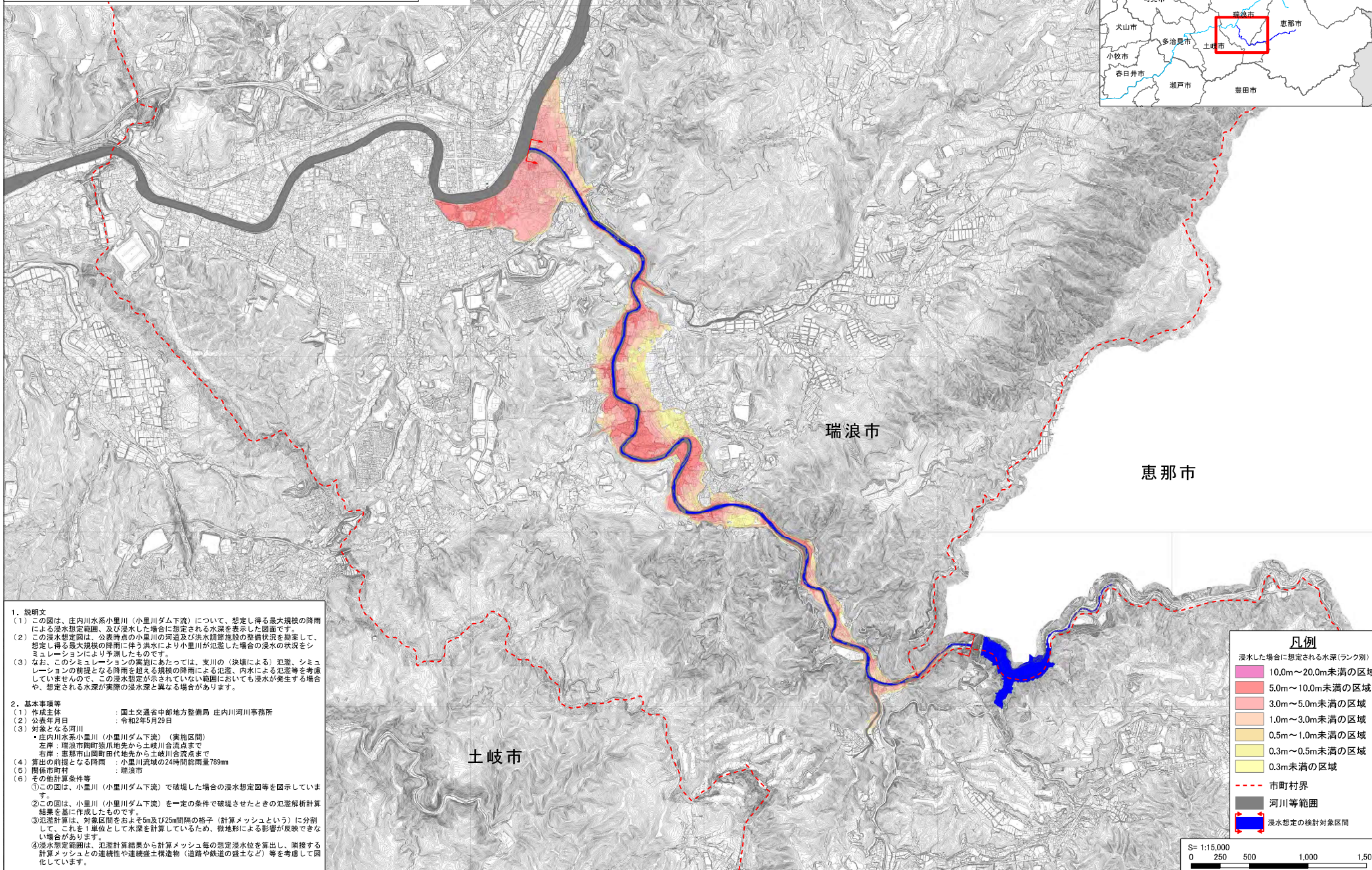
庄内川河川事務所 小里川ダム管理支所長
管理第一係長

かみの 祐一
はらだ ひでき
原田 秀樹

電話 (0573) 59-0056
FAX (0573) 59-0058



庄内川水系小里川(ダム下流)浸水想定図 (想定最大規模)

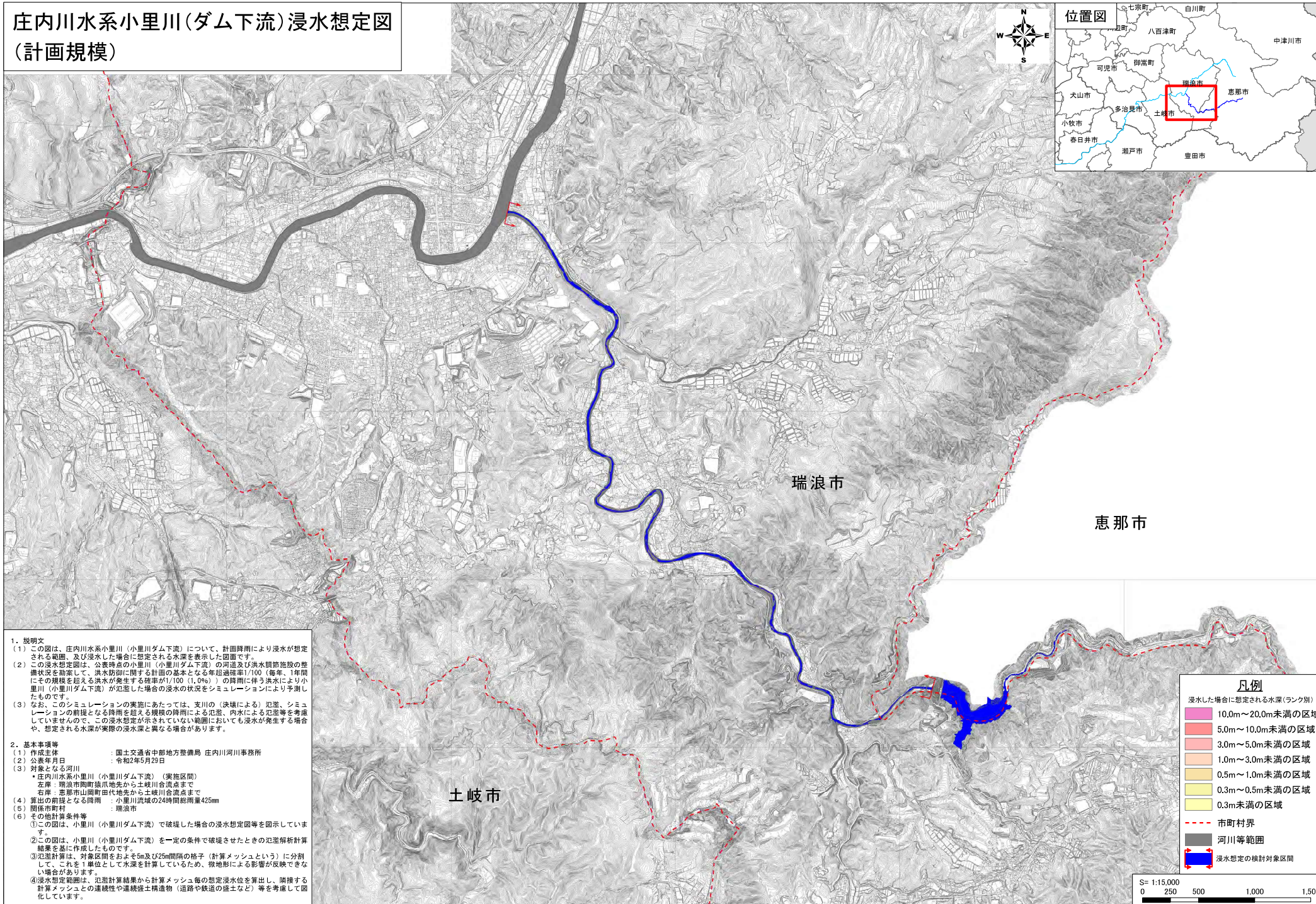


1. 説明文
- この図は、庄内川水系小里川(小里川ダム下流)について、想定し得る最大規模の降雨による浸水想定範囲、及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - この浸水想定図は、公費時点の小里川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小里川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定が示されていない範囲においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等
- 作成主体 : 国土交通省中部地方整備局 庄内川河川事務所
 - 公表年月日 : 令和2年5月29日
 - 対象となる河川
 - ・庄内川水系小里川(小里川ダム下流)(実施区間)
 - 左岸: 瑞浪市駒形猿爪地先から土岐川合流点まで
 - 右岸: 恵那市山岡町田代地先から土岐川合流点まで
 - 算出の前提となる降雨 : 小里川流域の24時間総雨量789mm
 - 関係市町村 : 瑞浪市
 - その他計算条件等
 - この図は、小里川(小里川ダム下流)で破壊した場合の浸水想定図等を図示しています。
 - この図は、小里川(小里川ダム下流)を一定の条件で破壊させたときの氾濫解析計算結果を基に作成したものです。
 - 氾濫計算は、対象区間をおよそ5m及び25m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
 - 浸水想定範囲は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続体土構造物(道路や鉄道の盛土など)等を考慮して図面化しています。

凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)
10.0m~20.0m未満の区域
5.0m~10.0m未満の区域
3.0m~5.0m未満の区域
1.0m~3.0m未満の区域
0.5m~1.0m未満の区域
0.3m~0.5m未満の区域
0.3m未満の区域
--- 市町村界
--- 河川等範囲
■ 浸水想定区間

庄内川水系小里川(ダム下流)浸水想定図 (計画規模)



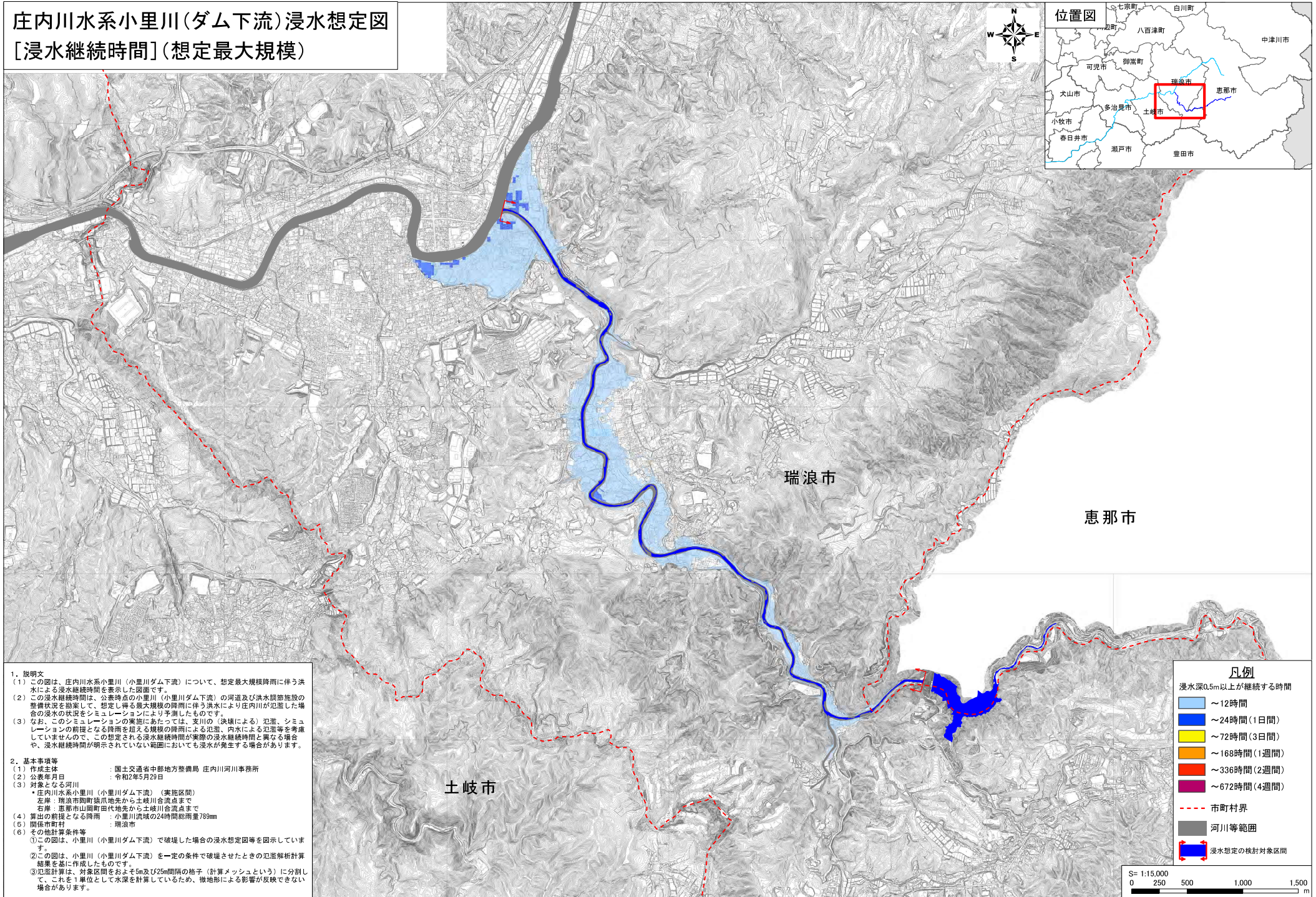
1. 説明文
(1) この図は、庄内川水系小里川(小里川ダム下流)について、計画降雨により浸水が想定される範囲、及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
(2) この浸水想定図は、公表時点の小里川(小里川ダム下流)の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1.0%))の降雨に伴う洪水により小里川(小里川ダム下流)が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定が示されていない範囲においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等
(1) 作成主体 : 国土交通省中部地方整備局 庄内川河川事務所
(2) 公表年月日 : 令和2年5月29日
(3) 対象となる河川
* 庄内川水系小里川(小里川ダム下流)(実施区間)
左岸: 瑞浪市駒形猿爪地先から土岐川合流点まで
右岸: 恵那市山岡町田代地先から土岐川合流点まで
(4) 算出の前提となる降雨 : 小里川流域の24時間総雨量425mm
(5) 関係市町村 : 瑞浪市
(6) その他計算条件等
① この図は、小里川(小里川ダム下流)で破壊した場合の浸水想定図等を図示しています。
② この図は、小里川(小里川ダム下流)を一定の条件で破壊させたときの氾濫解析計算結果を基に作成したものです。
③ 氾濫計算は、対象区間をおよそ5m及び25m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
④ 浸水想定範囲は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続体土構造物(道路や鉄道の盛土など)等を考慮して図示しています。

凡例	
浸水した場合に想定される水深(ランク別)	
10.0m~20.0m未満の区域	濃い赤色
5.0m~10.0m未満の区域	赤色
3.0m~5.0m未満の区域	オレンジ色
1.0m~3.0m未満の区域	淡オレンジ色
0.5m~1.0m未満の区域	黄色
0.3m~0.5m未満の区域	淡黄色
0.3m未満の区域	白色
市町村界	赤点線
河川等範囲	黒線
浸水想定区間	赤点線と黒線の重複



庄内川水系小里川(ダム下流)浸水想定図 [浸水継続時間](想定最大規模)



1. 説明文
 (1) この図は、庄内川水系小里川(小里川ダム下流)について、想定最大規模降雨に伴う洪水による浸水継続時間を表示した図面です。
 (2) この浸水継続時間は、公表時点の小里川(小里川ダム下流)の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により庄内川が氾濫した場合の浸水の状況シミュレーションにより予測したものです。
 (3) なお、このシミュレーションの算出にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない範囲においても浸水が発生する場合があります。

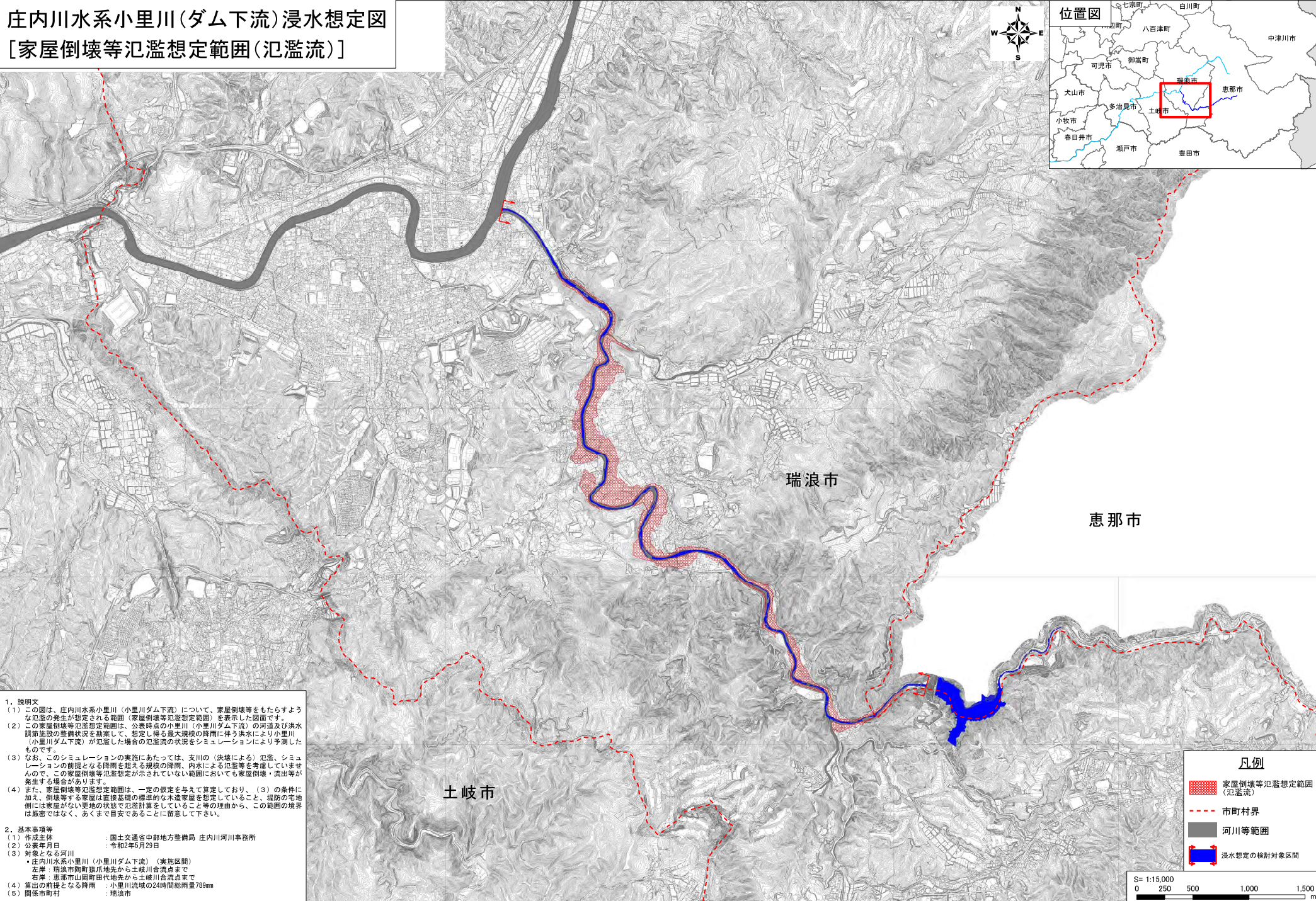
2. 基本事項等
 (1) 作成主体 : 国土交通省中部地方整備局 庄内川河川事務所
 (2) 公表年月日 : 令和2年5月29日
 (3) 対象となる河川
 ・庄内川水系小里川(小里川ダム下流)(実施区間)
 左岸: 瑞浪市御前町地先から土岐川合流点まで
 右岸: 恵那市山岡町田代地先から土岐川合流点まで
 (4) 算出の前提となる降雨 : 小里川流域の24時間総雨量789mm
 (5) 関係市町村 : 瑞浪市
 (6) その他計算条件等
 ①この図は、小里川(小里川ダム下流)で破壊した場合の浸水想定図等を図示しています。
 ②この図は、小里川(小里川ダム下流)を一定の条件で破壊させたときの氾濫解析計算結果を基に作成したものです。
 ③氾濫計算は、対象区間をおよそ5m及び25m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。

凡例

浸水深0.5m以上が継続する時間
~12時間
~24時間(1日間)
~72時間(3日間)
~168時間(1週間)
~336時間(2週間)
~672時間(4週間)
--- 市町村界
■ 河川等範囲
■ 浸水想定核対対象区間



庄内川水系小里川(ダム下流)浸水想定図 [家屋倒壊等氾濫想定範囲(氾濫流)]



1. 説明文

(1) この図は、庄内川水系小里川(小里川ダム下流)について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される範囲(家屋倒壊等氾濫想定範囲)を表示した図面です。

(2) この家屋倒壊等氾濫想定範囲は、公表時点の小里川(小里川ダム下流)の河床及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小里川(小里川ダム下流)が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前堤となる降雨を越える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定が示されていない範囲においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

(4) また、家屋倒壊等氾濫想定範囲は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この範囲の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。

2. 基本事項等

(1) 作成主体 : 国土交通省中部地方整備局 庄内川河川事務所

(2) 公表年月日 : 令和2年5月29日

(3) 対象となる河川

- 庄内川水系小里川(小里川ダム下流) (実施区間)
- 左岸: 瑞浪市駒形狭爪地先から土岐川合流点まで
- 右岸: 恵那市山岡町田代地先から土岐川合流点まで

(4) 算出の前堤となる降雨 : 小里川流域の24時間総雨量79mm

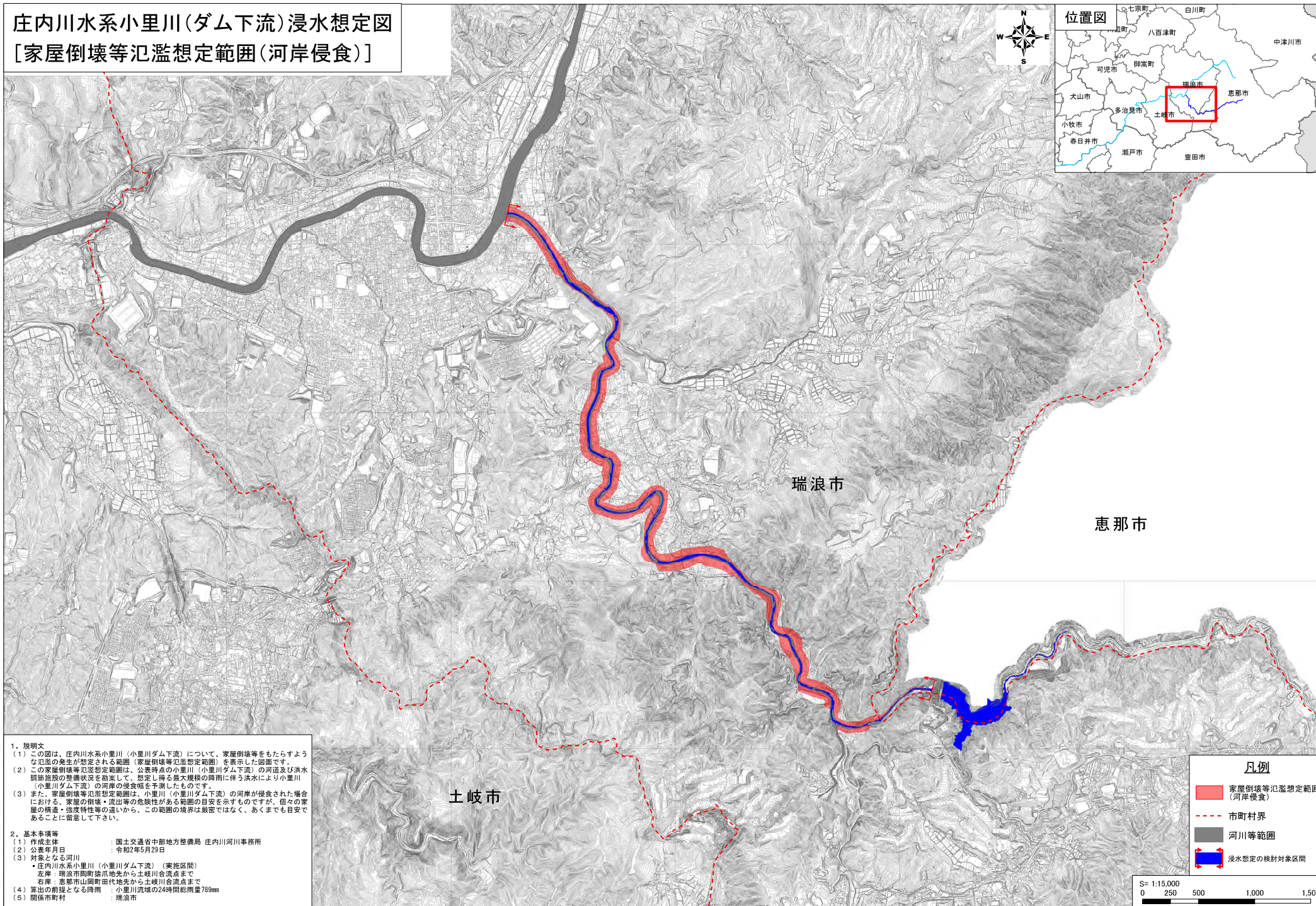
(5) 関係市町村 : 瑞浪市

凡例

	家屋倒壊等氾濫想定範囲(氾濫流)
	市町村界
	河川等範囲
	浸水想定の対象区間



庄内川水系小里川(ダム下流)浸水想定図 [家屋倒壊等氾濫想定範囲(河岸侵食)]



1. 説明文
- (1) この図は、庄内川水系小里川(小里川ダム下流)について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される範囲(家屋倒壊等氾濫想定範囲)を表示した図面です。
 - (2) この家屋倒壊等氾濫想定範囲は、公表時点の小里川(小里川ダム下流)の河運及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小里川(小里川ダム下流)の河岸の侵食幅を予測したものです。
 - (3) また、家屋倒壊等氾濫想定範囲は、小里川(小里川ダム下流)の河岸が侵食された場合における、家屋の傾壊・流出等の危険性がある範囲の目安を示すものですが、個々の家屋の構造・強度特性等の違いから、この範囲の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることに留意して下さい。
2. 基本事項等
- (1) 作成主体 : 国土交通省中部地方整備局 庄内川河川事務所
 - (2) 公表年月日 : 令和2年5月29日
 - (3) 対象となる河川
 - ・庄内川水系小里川(小里川ダム下流) (実施区間)
 - 左岸: 瑞浪市駒形地先から土岐川合流点まで
 - 右岸: 恵那市山岡町田代地先から土岐川合流点まで
 - (4) 算出の前提となる降雨 : 小里川流域の24時間総雨量799mm
 - (5) 関係市町村 : 瑞浪市

凡例

	家屋倒壊等氾濫想定範囲(河岸侵食)
	市町村界
	河川等範囲
	浸水想定区間の検討対象区間

